



清流に緑映え 人輝くまちに

いきいきとした町づくりをめざして

# 議会だより かつうら

## No.15

2001. 5. 15発行

発行 徳島県勝浦町議会  
編集 議会広報調査特別委員会

〒771-4395 徳島県勝浦郡勝浦町久国  
TEL (08854) 2-2511

厳しい予算を厳しく審議—2

補助金一律カットは適切か—4

坂小跡改造の予算を可決—5

常任委員会の活動は—6

12議員が  
町の姿勢をただす—8

こんな町にしてほしい—19

おじやまします・はじめまして—20

# 予算を可決

# 35億2,770万円

# 5,205万円

簡易水道	2,545万円
集落排水	2,884万円
住宅新築資金	1,466万円

## 3月定例議会

一般会計

### 前年の九十三%

# 厳しい予算を厳しく審議

平成十三年度の予算を審議する三月定例議会は三月十二日から二十六日までの十五日間開かれました。

町内各種団体への補助金の一割カットなど、財政再建を目指す厳しい一般会計予算に厳しい議論が展開され、賛成九人、反対四人で原案通り可決しました。

一般質問には、十二議員が登壇し、町の姿勢をただしました。



大きな役割が期待されるファームサービス

## 新しい事業

- 集落営農経営確立支援事業 4,500万円  
ファームサービスにもみ乾燥機10台、もみすり機2台を無料で貸し出す。
- 農業振興アドバイザー委託料 156万円  
果樹の専門家を町嘱託職員とし、技術や流通面の指導を行う。
- プレミア付き商品券事業補助 30万円  
商工会が発行する10%のプレミア付き商品券の一部を補助する。商品券総額は1,000万円。
- 3歳児以上6歳未満児の入院費無料化 150万円





来年完成の新今山橋に2億2,300万円  
(総事業費は14億2,600万円になる見込み)

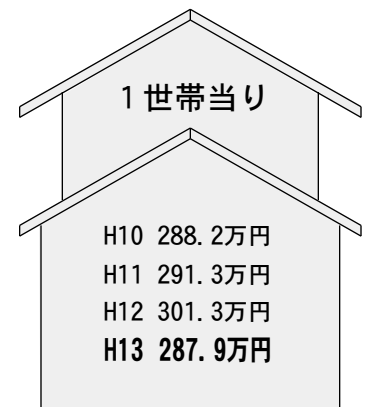
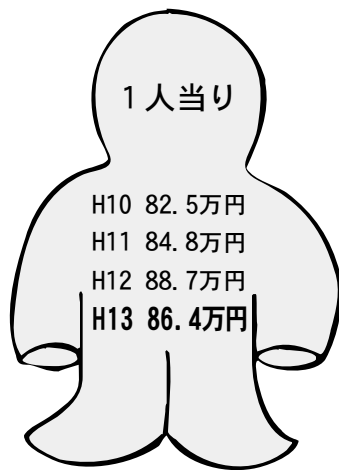
# 13年度 一般会計

特別会計 **24億**

国民健康保険	7億8,262万円
老人保健	10億4,447万円
介護保険	5億5,600万円

## 予算の推移

(一般会計 + 特別会計)



## 病院事業特別会計予算

**8億4,300万円**

収入予定額	医業収益	7億9,658万円
	一般会計より	4,640万円
など		
支出予定額	医業費用	8億521万円
	企業債利息	3,800万円
など		

## 情報公開条例を可決

住民の「知る権利」について議会の強い申し入れで前文に明記することになり、全員一致で可決しました。

## 清流に

緑映え

人輝くまち

かつうら

## 二十一世紀勝浦町 新総合振興計画を可決

「任んでよく訪れてよいまち阿波勝浦」を目指した振興計画は十二年度で終了しました。

「清流に緑映え人輝くまちかつうら」を新しいイメージに、これからの十年間の町振興の基本となる計画で、六千五百人程度の調和のとれた人口構成を目指しています。内容について議会の全員協議会などで論議し、本会議では全員一致で可決しました。

## 各種団体補助金

## 一律カットは適切か

### 一般会計

**問** 各種団体の活動内容を十分検討した上で、補助金を削減すべきかどうか判断すべきでは。

**答** 財政が大変厳しいので、町民にも意識改革をしてもらうために、今年度は町内の団体について一割カットした。身体障害者会への補助金十五万円さえカットする

など弱者への配慮もせず、一律にカットしているのは適切なやり方なのか。

**答** すべての人に痛みを分かち合ってもらおうのが、財政改革の基本だ。

**問** 同和団体助成金は聖域扱いで、見直し・削減を求める議会決議から三年半すぎたのに、全く削減されていないが。

**答** 町村会の總會等で意見を言うなど努力したが、他町村の足並みがそろわない。勝浦町だけが削減するのは難しい。みかんと比べて野菜に対する補助金が少ないのでは。

**答** 施設園芸や露地野菜に使えるものもあり、要望にはこたえていきたい。

**問** 加入金の十五万円を納めている人は事業に同意しているのだから、供用してない

### 農業集落排水事業特別会計

**答** くても責任はあるのでは。地元に入って、現状やそれぞれの事情を聞き検討したい。



集落排水施設で汚物処理の仕方を研修する地元の人たち



野菜に対する補助金が少ないのでは（夏秋ナス）

## 同和団体助成金等削減の修正案を否決

### 修正案の提案

井出議員

「各種団体の補助金が一律削減されているのに、同和団体助成金等は全く手つかずであり、納得ができない。同和団体助成金等をカットし減債基金に積み立てるべきだ。」

### 反対討論

中田、国清議員

「町村会で決められた負担割合によって、全町村が支出しており、一町だけが削減するのは難しく、やむを得ない。」

### 賛成討論

原田、中西議員

「支出し始めてから三十年を経過し、目的は十分達成し終わったと思う。町財政は非常に厳しく、町村会の意見がまとまらないという理由は納得できない。」

### 採決

賛成四人、反対九人で修正案は否決され、原案が賛成多数で可決されました。

## 臨時議会

# 地域インターネット導入等の 予算を可決

二月一日開催し、地域インターネット導入促進事業などの補正予算と新今山橋上部工の請負契約締結の議案が提出され、全員一致で可決しました。

### 〈補正予算〉

- ・地域インターネット導入促進事業  
4,867万円
- ・新今山橋工事  
5,000万円

### 〈新今山橋の本体 工事請負契約〉

- ・東亜建設工業(株)  
1億8,585万円
- ・清水建設(株)  
1億8,879万円



96%の職員にパソコン配置

### 問

この予算によって、職員の何%にパソコンが配置されるのか。

### 答

一般行政職員の九十六%になる。近年中に全職員に配置したい。

### 問

指名競争入札における業者選定の基準は。

### 答

企業の熱意、実績や経営内容、技術職員の数、資本金百四十億円以上等の基準によって選定した。

## 2億1,576万円の予算を可決

グリーンツーリズム事業で

# 坂小跡を宿泊施設などに改造

二月二十日開催し、グリーンツーリズム事業の予算が提案され、坂本地区関係者が傍聴する中、全員一致で可決しました。

### 問

坂本区とグリーンツーリズム実行委員会との関係は。

### 答

運営主体である実行委員会を坂本区が応援し、一体になって取り組まなければ成功しないと思う。

### 問

地元の取り組みに対する町の支援は。

### 答

料理、接客の研修や宣伝活動など、側面から積極的に支援していきたい。

### 問

運営の経費負担は。

### 答

五年間の光熱水費については、町が負担するという約束をしている。その後については、状況をみて判断する。

### 問

何も無い所へ、採算がとれるだけの利用客が来る見通しは。

### 答

農業体験メニューなどの企画にも積極的に取り組んでもらう中で、クリアーできると思っている。



宿泊施設などに改造

グリーンツーリズムとは都市に暮らす人々が農村に滞在し、自然の中で遊んだり、農業体験や伝統文化などに触れながら余暇活動を楽しむこと。



# 総務

## 十三年度予算案

## 基金を五千万円 取り崩し

二月十五日と三月五日に委員会を開き、新総合振興計画、情報公開条例や十三年度予算案について審議しました。

**理事者から** 交付税の減額により、財政調整基金を五千万円取り崩し編成したと説明がありました。

**問** 予算の特徴と団体補助金などの減額については。

**答** 重要施策に重点配分し、イベント等も休止した。補助金などについて町外の団体は、町独自の判断はできないが、町内の団体については一律一割カットした。



楽しいあゆまつりも今年は休止

## 新総合振興計画

**理事者から** 今後十年間の振興計画案を、住民と職員の見解を聞き策定したと報告があり、

**委員から** 「人口の見通しが甘いのでは」「若い人の発想を取り入れるべきでは」「広域行政や市町村合併問題をもっと取り上げては」などの意見が出されました。

**委員会として** 計画案を全員協議会で十分検討することにしました。

## 情報公開条例

**理事者から** 情報公開制度懇話会（豊田明会長）からの提言について報告がありました。

**問** 「知る権利」を条例に明記しないとしているが。

**答** 懇話会委員の意見である。

**委員から** 満場一致での可決を望むなら「知る権利」を明記すべきだ。それができないなら修正案を提出する。

**理事者から** 前文に明記することで了解願えないか。

**委員会として** 了承し、全員協議会に図ることにしました。

# の活動報告

## 粗大ゴミなど

## 手数料大幅値上げ

三月六日に委員会を開き、十二年度補正予算、十三年度当初予算、条例改正等について説明を受け、審議しました。

**理事者から** 家電リサイクル法が四月一日から施行されるので、エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機の四品目はリサイクル料とは別に運搬手数料を二千円、粗大ゴミは六月一日から運搬処分手数料として、大きさにより五百円、七百元、千円の三段階で回収するとの説明がありました。

**問** 勝名地区の家電四品目の運搬手数料は。

**答** 上勝町は二千円、他町村は決まっていな

**問** 粗大ゴミ回収時に、町民のボランティアを活用しては。

**答** 三段階の区分手数料徴収に、手間がかかると思うので検討したい。

## 農業集落排水供用の促進を

**理事者から** 工事の難しい住宅が多いため供用率の増加も厳しく、現在の加入戸数は百六十七戸、供用率は六十二％との説明がありました。

**問** 供用率アップの取り組みは。

**答** 努力はしているが厳しい状況である。十二年三月末から五戸増加している。

**問** 新規加入者を推進しては。

**答** 経費をかけて採算が合うかどうか。補助金等の事務処理についても、県との協議が必要である。



運搬処分手数料を値上げ



改造工事が待たれる坂本小学校跡

二月十九日、三月一日、二十一日に委員会を開き、坂本小学校跡活用問題等について協議しました。

二月十九日、坂本地区グリーンツーリズム実行委員会から山田善章委員長ほか六人の出席を求め、運営等について意見を交わしました。

**議員** 地元の取り組みの熱意は。

**実行委員** 議論はいろいろあったが、やろうという決意を固めている。

**議員** 「施設は地元実行委員会が運営し、三百万円の運営

資金を用意する。施設の光熱水費と大規模な改修は町が負担する」ということで、町と地元の合意はできているのか。

**実行委員** できている。

**議員** 事業を成功させる自信は。

**実行委員** 千葉県和田町等の視察をし、何ら特徴のない山奥の町にたくさんの方が来ているのを見て、熱意があれば成功すると思っている。

**委員会として** 全員協議会に報告し、協議にかけることを決めました。

#### 見通し暗い

#### 人形会館建設

委員会に付託されている人形会館建設の請願を、継続審議としました。

**問** 町での実施は、財政的に難しいと思うが、県の施設として実現できそうな事業はないか。

**答** 適当な事業がない。

## 常任委員会

### 産業建設委員会 視察報告

#### 貯蔵みかんの販売

#### 他産地にない「泥臭さ」を

#### 東京都太田市場等で研修

産業建設委員会は、平成十二年十月二十四日から三日間、静岡県西浦柑橘出荷組合、東京都の市場等を視察しました。

東京中央卸売市場（太田市場）でセリ状況を視察しました。韓国（済州島）からみかんが輸入されており、価格は日本の二分の一、規格や荷造りなど日本とあまり変わらず、また、ニュージーランドからの輸入も増えており、今後の動向を注視すべきだと感じました。

勝浦町の貯蔵みかん販売の方向として、外観を重視するよりも手選別などの方法でみかんの味を生かし、他の産地にない「泥臭さ」を特徴として打ち出すべきでないかという貴重なアドバイスを受けました。

#### 光センサー選果施設を導入

西浦柑橘出荷組合は、栽培面積約五百ヘクタールの規模で、極早生、青島、寿太郎が主体です。農家約五百戸のうち、百戸に後継者がいます。糖度を高めるため、フィガロンの二回散布、マ

ルチ栽培、魚かす肥料の施肥を行っています。

総事業費約十億円の光センサー選果施設が十二年九月に完成し、糖度など品質のそろったみかんの出荷が可能となった一方で、1kg当たり四十円の農家負担となり、従来の選果機より十五円高くなっています。



見事に入った寿太郎 西浦柑橘出荷組合

寿太郎（じゅたろう）青島の枝変わり。浮き皮が少なく、貯蔵性に優れており、1kg当たり百円高い単価で販売されている。



## 勝浦高校実習園跡地

### 有効利用の計画は

まだ煮詰まっていない (町長)

原田昭三 議員



何にも利用されていない町民からも批判が出ています。有効利用の計画は。

**答** 川口町長 利用の仕方についていろいろ意見はあるが、まだ煮詰まっていない。どう活用するか早く決めたい。

札制度を取り入れるなど有利な運用を考えては。松浦収入役 預金の八十七%は、指

**答** 定金融機関に定額預金として預けている。来年四月から予定されているペイオフによって、払い戻しの補償額が一千万円になるので、有利な運用も考えながら、金融機関の

経営状況に注意し、公金を失うことのないようにしたい。

### 沼江保育所休止 今後の対応は

**問** 沼江保育所は、今年度、休止するということだが、今後どの



有効利用が急がれる実習園跡地

### 公金の

### 有利な運用を

**問** 町の預金および借入金について、入

ように対応するつもりか。川口町長 とりあえず一年休止するが、これから地元の見聞も聞きながら対応していきたい。

### どう思う KSD汚職や 機密費問題

**問** KSD汚職では、中小業者の掛け金

**問** 町内の各種団体補助金が、一律一割カットされているが、なぜ同和団体助成金を削減しないのか。

**答** 川口町長 町村会の総会において、削減するよう強く意見を言ったが、全く取り上げられなかった。町村会と

**答** 川口町長 恥ずかしいことだと思う。クリーンで信頼される政治が一番大事だ。

## 管理は

### 定期的に巡回する

(福祉課長)

森 健 議員



ればならない。定期的に巡回し管理していく。

**問** 庭には遊具などがある。子供の遊び広場に利用できないか。

**答** 光井福祉課長 休止中は目的外となるので、使用できない。

**問** 生比奈保育所への児童送迎に、スクー

### 進展しない

### 沼江バイパス

### 二期工事

**問** 沼江バイパス二期工事は目に見えた

進展がない。現状や、県に対する働きかけはど

### 込み合う

### 家台・中山線

### 改良は必要だが

(建設課長)

**問** 生活道である町道家台・中山線が、

県道のバイパス化して込

み合っている。早く改良できないか。

**答** 秋本建設課長 過去二カ年をかけて一部改良してきた。緊急地方法道として計画

路線に入っており、改良の必要な路線と認識しているが、町の財政的な事情で今後については、はっきり言えない。





宮本久治 議員

## 住宅マスタープラン

### アンケートの内容は

造成地への要望をつかめるもの  
(住民課主幹)

**問** 住宅マスタープランでアンケート調査を行うというが、どのようなものか。

**答** 尾原住民課主幹 町内および近隣の企業、小松島市や県庁職員など三百人程度を対象に早い時期に行いたい。購入希望者の造成地に対する要望をキャッチできる内容にしたい。

**よってネ市 所得の把握は**

**問** よってネ市への出店者は何人あるのか。

**答** 戸川産業振興課長 約二百人と聞いている。

**問** 出店者の所得は把握しているのか。



よってネ市 所得の把握は

**坂小跡改造 水の確保は**

**問** 坂本小学校跡をグリーンツーリズム事業により宿泊施設等に改造するが、地元の水道組合が「水の供給はできない」と総会で決めたと聞か、本当か。

**答** 川口町長 今聞くのが初めてで全く知らない。

**同対課は来年 廃止するのか**

**問** 同和の特別措置法が今年度で切れるが、その時点で同和对策課は廃止するのか。

**答** 川口町長 廃止する方向に決まっている。

**問** 同和の特別措置法が今年度で切れるが、その時点で同和对策課は廃止するのか。

**答** 川口町長 廃止する方向に決まっている。

**問** 同和関係の奨学金はどうするのか。

**答** 岡本参事兼同和对策課長 今年の入学生が卒業するまで打ち切ると地域との懇話会で決めている。

## 休止になった 沼江保育所の

**問** 児童の就学前教育に対する取り組みや、保育について保護者との信頼関係などで入所希望者がなく休止せざるを得なくなったと聞く。人のいない施設は問題が起こりがちであるが、どのように管理するのか。

**答** 光井福祉課長 休止中の管理については十分行っていない。

ルバスの利用や路線バス利用の補助はできないか。

**答** 光井福祉課長 保育指針によると、子供の通所は保護者が責任を持って行うことを原則とし、責任ある人以外に子供を同行させないようになると定められている。スクールバスや路線バス利用の補助はできない。

なっているのか。

**答** 秋本建設課長 昨年、地権者十五人に概略説明と現地踏査をしたところ細部調査が必要な所があり、予想外の時間を要した。個人の面積や単価が出たのが二月末となったので、交渉に入れたのが二人である。集中的に交渉するように働きかけたい。



通行量の多い家台・中山線

## 公共事業の重要性を

### 認識しているか

雇用促進にも大きな役割（町長）

中西晴美 議員



にという意見もあり、調整しながらやっていかなければならない。

**答** 秋本建設課長 補助率が高く、交付

税措置のある起債との組み合わせでできる事業は魅力はあるが、今山橋のように老朽化が進み、危険度の高いものは、早く完成しなければならぬ。

**問**

新今山橋に集中投資をしすぎて他の

事業ができないのではないか。新今山橋の工事を二、三年遅らせてでも、東部広域農道や農免農道の予算を増額すべきだ。その方が財政負担も少なく、地元業者の仕事も増え町民所得の向上につながる。

**答**

川口町長 今山橋は過去に死者も出

ており、大型車の通行も多い。調整した上で最重要事業として取り組んでいるので早く完成させた

## 財政運営の

### 見通しは

交付税減額で非常に厳しい  
(参事兼総務課長)

**問**

公債費比率と経常収支比率の今後の見込みは。

また、交付税が減額となつていようだが、財政運営の見通しは。

**答**

滝花参事兼総務課長 公債費比率は

十三年末で十九・六％、十六年がピークで二十八・三％、経常収支比率は十二年度八十六％で将来は九十％を越える見込みである。ただ国の財政措置が変わりつつあり、公債費比率や経常収支比率が町財政のパロメーターとは言えなくなつてきている。交付税は十二年度より一億一千万円ほどの減額となる見込みであり、これからますます厳しい状況で、町の財政運営に危惧を抱いている。

**問** 勝浦町では公共事業の推進が重要だ。町民経済に与える波及効果をどう見ているか。  
また、財政負担の少ない事業を選択し優先的に推進すべきでないか。  
**答** 川口町長 町にとって公共事業は重要だ。町民の雇用の場としても大きい役割を果たしていることは認識している。財政の厳しい中で、負担の少ない事業を優先との考えもよくわかるが、住民に重要な箇所から先



予算の増額を（東部広域農道）



みかん産業振興に新しい施策を

## みかん産業の

### 振興費は

**問**

農業費は一億三千万円であるが、その中で、みかん産業振興費はいくらか。

また、全国カンキツ研究会の町の予算は。

**答**

戸川産業振興課長 町内で生産される農産物に総合的に影響していく予算なので、みかんだけの金額は確実につかめないが、四千六百万円程度と思う。カンキツ大会については、県が事業主体なので町としては三十五万円の予算である。

**問**

みかん産業に関する新しい施策は。

**答**

川口町長 新しい制度として農業振興アドバイザーを一人置いて、みかん産業の総合的な振興を図りたい。

## 魅力のある

### 病院に

**問**

町立病院の経営増強策と住民サービスの向上を図るため、MRIなどの新器械を導入して、魅力のある病院としては。

**答**

川口町長 病院事業は四苦八苦の状態である。財政状況を見ながら今後の問題として考えていきたい。



坂小跡利用

## 事業説明会を開催しては

新しい町づくりのために必要（町長）



中田丑五郎 議員

**答** 滝花参事兼総務課長 運営主体は地元なので、現在の産業振興課内の職員体制で対応したいと考えている。

**答** 川口町長 「室」の設置までは考えていない。従来どおりの支援体制でいきたい。

**問** 町と地元実行委員会の役割分担はどのように考えているのか

**答** 川口町長 地元で煮詰めた結果、実行委員会が中心となって運営を行うが、町民の中でやる気がある人の協力を求め、今後さらに検討

を行い事業を成功させた。い。

**問** 施設の改造、周辺整備等の計画について、町民に情報を積極的に公開し、多くの意見を集約する考えはないか

**答** 川口町長 町全体の問題として取り組んでいくので、できる限り町民の意見集約を行っていききたい。

## 宅地造成政策の決断は

本年中に実施の判断をしたい（町長）

**問** 住宅マスタープランは、住民の目に見える形の住宅政策を確立する目的で、九年度から二千七百万円の事業費を投入してきたが、その成果は。

**答** 尾原住民課主幹 調査報告書により、町内二十六カ所の宅地候補地の中から三カ所を選定し、調査を行った。住宅地に適しているかどうか見極め、今後の住宅施策に生かせることが成果と考えている。

**問** 二十一世紀勝浦町新総合振興計画によると、十年後の人口六千五百人、調和のとれた人口構成を目指す町づくりを目標としている。目標達成のためには転入者を受け入れることが必要だが、宅地造成を実現させる計画が本にあるのか。

**答** 川口町長 用地選定や地価の問題等を調査検討し、宅地造成

を進めていく考えである。財政は厳しいが、実現するような方向で取り組んでいきたい。

**問** 宅地造成の実施目標時期を設定するか、または、勇気ある決断をすべきと思うが。

**答** 川口町長 アンケートの結果や調査地区での成果等を検討し、財政状況を見ながら十三年度中には実施するかどうかの判断をしたい。



グリーンツーリズム事業に町民の理解と協力を



住宅マスタープラン 第3の候補地（沼江地区）

せつぱ詰まった町財政

## 再建策は

切り詰める以外にない（町長）

川端雅夫議員



**答** 倉橋助役 課の統廃合をはじめ、給食センター所長や図書館の兼務も実行している。地方分権による事務の増大など問題も多いが、給食や病院などの民間委託も含め今後の課題としている。

**答** 滝花参事兼総務課長 いろんな分野で積極的に取り組んでおり、予定を上回るような結果が出つつある。今後は看護婦（士）の増員が定数問題の課題である。

**問** 今後、町の施設の利用料や使用料、また、窓口業務の手数料のアップは考えているのか。

**答** 川口町長 次の段階として予定している。

**答** 滝花参事兼総務課長 受益者負担に立った見直しを進めたい。

**問** 昨年の新行政改革大綱の中で、五年間で5%の職員削減を示されたが、再度見直しをすべきではないか。

## パソコン購入

に補助を

今は考えていない（参事兼総務課長）

**問** 地域インターネット導入促進事業で、地域住民に行政サービスをするところがあるが、各家庭がパソコンを購入する時、補助金を出す考えはないか。

**答** 滝花参事兼総務課長 厳しい財政状況なので今は考えていない。

**問** パソコン導入により、人員の削減を図るべきではないか。

**答** 滝花参事兼総務課長 この事業がスムーズに運営できるようになれば、将来的には可能と思う。

## 農業振興の具体策は

**問** マーケティング事業の中で、試験的に貯蔵みかんをコンテナ輸送し市場販売を試みたが、その成果は。

**答** 戸川産業振興課長 四戸の農家が東京市場に出荷した。初めてのことなので成果はわからないが、今後、消費者への宣伝も含め、続けて取り組んでいきたい。

**問** ファームサービス事業の充実強化のための具体策は。

**答** 戸川産業振興課長 新年度予算で、もみすり機と乾燥機を導入するとともに、法人化して組織の充実と拡大をしていきたい。

**問** 新規就農者やユータン、Uターンの人に対し、どのような支援をしていくのか。

**答** 戸川産業振興課長 補助事業や、技術取得するための融資制度などを活用して支援していきたい。

**問** 農業振興アドバイザーの専門は何か。また、その役割は。

**答** 戸川産業振興課長 専門は柑橘で、週



人気の高いパソコン教室



期待される農業振興アドバイザー

二回農業センターを中心に技術や販売の情報など生産者と直接対話し活動することを期待している。

## プレミアム付き

商品券の効果は

**問** 町が補助するプレミアム付きの商品券は、商店街の活性化につながるのか。

**答** 戸川産業振興課長 千円の商品券を買うと千百円の買い物ができる。町内での需要が確実なものとなる。今年は一千万円の商品券を発売するが、事業の成果を見守り対応していきたい。



## 子育て支援に重点を

今も取り組んでいる（町長）

福徳重二議員



**問** 現在、三歳までの医療費は無料となっているが、三歳から六歳未満児の入院費を無料にした場合、年間の給付費用はいくらになるか。

**答** 光井福祉課長 年間百五十万円程度必要となる。

**問** 高齢者対策と併せて、子育て支援に重点を置くべきではないか。

**答** 川口町長 今も子育て支援を重点施策の一つとして取り組んでいる。

## 柳原地区の道路改良は

**問** 柳原地区の道路のかさ上げと拡幅について、地元から県に要望しているが、その後どうなっているのか。

**答** 秋本建設課長 県は十三年度予算で詳しく調査をして検討したいとのことである。

## 投票時間を繰り上げては

選挙管理委員会は難しいと判断（助役）

**問** 投票時間を二時間延長しているが、投票者数、投票率はどのように変化したのか。投票に携わる人の労力や開票に携わる人の労力や住民が開票結果を早く知りたいので、町独自で時間を繰り上げてはどうか。

**答** 倉橋助役 国の選挙管理会で有権者の利便性を図ったものであり、現段階では、町の選挙管理委員会も繰り上げは難しいと判断している。開票が遅くなり非常に労力となるが、職員には理解願って行く。いずれにしても選挙管理委員会が決めることである。



供用率のアップを（集落排水施設）

**答** 尾原住民課主幹 衆議院議員選挙では、平成八年と十二年を比較して人数では百六十二人、率では四・九五%の増、参議院議員選挙では平成七年と十年を比較して人数で四百八十六人、率で九・〇一%の増となっている。

**問** 倉橋助役 国の選挙管理会で有権者の利便性を図ったものであり、現段階では、町の選挙管理委員会も繰り上げは難しいと判断している。開票が遅くなり非常に労力となるが、職員には理解願って行く。いずれにしても選挙管理委員会が決めることである。

## 集落排水施設の供用率アップを

**問** 横瀬地区の農業集落排水施設の供用率は六十二%である。いつまでも一般財源を投入



今年も4万3千人の入場者があったビッグひな祭り

するのは困る。目標達成のための期日を設定すべきではないか。

**答** 川口町長 時期の設定は難しいが、今後とも供用率の向上に努力していきたい。

## 人形会館建設の見通しは

**問** ビッグひな祭りは今年も四万三千人

**答** 川口町長 国や県に百%頼るとなる、見通しは暗い。

## グリーンツーリズム事業

### 赤字になったときは

地元実行委員が身を切つても  
(産業振興課長)

溝田義昭 議員



切つてもやっつけていくと

のことである。町としても、国の補助事業を活用し手助けをしていきたい。光熱水費のほかに補助事業の地元負担分は町が出すことになる。

**問**

運営は、任意の団体より法人化した

方が責任の所在が明確になるのではないかと

**答** 戸川産業振興課長  
今のところ地元の

実行委員会を中心に行っていく。法人化については、もう少し勉強させてほしい。

**問**

事業を成功させるためには人材の育成が不可欠と思うが、町としてどのような指導、助言をしているのか。

**答**

戸川産業振興課長  
今後の一年間で、国の補助事業を活用して接客、料理等の研修を受け対応できるようにやっ

ていきたい。

**問**

「この事業に五年間取り組んで成功しなかった場合は、方向転換も検討する」と言うが、補助を受けているので目的外使用になるのでは。

**答**

戸川産業振興課長  
補助金の適正化法が八年であり、それまでの目的外使用は難しい。

### 若い職員で

### 町の活性化を

**問**

町の活性化に大きな役割を果たしてきた青年会活動が休止になったと聞く。役場は町内で若者が一番多く働いている。青年会の復活や町の活性化に力を発揮してもらってはどうか。

**答**

川口町長 町内に青年が少なくなっている。課長会議などで意見を聞き、啓蒙運動を試みたい。

**問**

住民の行政に対する意識が高まる中で、地域に密着した職員や柔軟な発想の職員の育成が必要では。



役場内で町外業者の店開き

**答**

川口町長 地区の会やボランティア活動への参加などで、地域に受け入れられ、信頼される幅の広い職員も必要だと思ふ。

### 町の施設は 町民のもの

**問**

庁舎などで町外の人々が商売を営む問題は、まだ解決していない。町内で商業を営む人は何らかの形で税金を納めている。庁舎は町民のものだ。商売させるなら使用料などを取るべ

**答**

川口町長 課長会で論議をした経過はあるが、実行に移せていない。どう対処するか今後検討したい。

**問**

病院で、救急患者輸送車の進入に支障のある場所に車を止め、行商をしている人がいると聞く。別の場所に移動してもらわなければならないか。

**答**

川口町長 救急患者輸送車の入ってくる病院の玄関付近で商売をすることは言語道断だ。即刻移動するように強く指導する。

**問**

坂本小学校校跡に大きな投資をすることは、町民の間に批判もある。予算を議決した以上成功してもらいたい。万が一の場合の対応は明確にしておくべきだ。

運営費としては、五年間の光熱水費以外の町費は一切使わないと理解してよいか。

**答**

戸川産業振興課長  
地元実行委員が三百万円積み立てるほか、自分たちの日当など身を



柔軟な発想の職員育成は



## 家電リサイクル法

### 不法投棄が増えるのでは

住民のモラルを信じたい 尾原住民課主幹

西浜勝己 議員



**問** 四月一日から家電リサイクル法が施行される。不法投棄が多くなるのが予想されるが、その対策は。

**答** 尾原住民課主幹 大変心配している。広報への掲載や保健部長

会、町内各種団体の会合などで周知徹底し、協力を得たい。

**問** 町外からの不法投棄も考えられる。



徳島市内の不法投棄

広域的監視体制も必要でないか。また、不法投棄された場合の対応は。

**答** 尾原住民課主幹 監視体制として、

阿南保健所の小松島、勝浦管内に担当者が二人いるが、現実の問題として現場目撃がなかなか難しい。住民のモラルを信じたい。

### 坂小跡利用

### 地元体制は

### 大丈夫か

再点検したい(町長)

**問** グリーンツーリズム事業実施に向け

議会で議決した前提条件は、地元実行委員会の決意が示されたとの報告を理事者から受けたからだ。新聞で報道されてから、坂本地区民の本音の話を聞いて、ほとんどの人が消極的であるとの話を耳にする。地元の体制は本当に大丈夫なのか。

**答** 川口町長 地元実行委員会との話し

合いに出席し、地元の決意は確認しているが、再

点検してみたい。議会終了後、地元に入って成功させるための努力をした

**問** 工事完成予定の十月まであと十カ

月しかない。企画、宣伝接客、料理等の研修などについて地元の意見一致を見ているのか。とても間に合わないのではないか。

**答** 戸川産業振興課長

それぞれの講習やパンフレットの作成は専門家に指導をお願いし、地元にもボランティアをお願いして、来年のビッグひな祭りまでには開設したいと考えている。

### 農免農道

### 地元は不安

**問** 農免農道の採択基準が、国の方針変更で一括採択から部分採択になり、地元は当惑している。南部農免農道の未採択部分も、採択がいつのことやらわからず完成は気の遠くなる話だ。

今年度予算も減額され、地元では不安が募るばかりだ。

**答** 秋本建設課長 今議会において見直しをしたい。

見直しを

**答** 秋本建設課長 未採択部分には精力的に取り組む。町長の重要施策は農業振興であるので、優先的に取り組まなければならないと思っ

ている。地元役員とも協議し推進していきたい。関係戸数やこう配

**問** 関係戸数やこう配など町道路線の認定基準を、時代に即して

見直しすべきでないか。

**答** 秋本建設課長 今議会において見直しを

見直しを



予算減額で不安が募る 南部上農免道路

### 川口カラーを示せ

福祉と農業の町づくり(町長)

**問** 川口町長任期最後の予算編成議会だ

の所信表明を聞いたが、川口カラーを示すべきでないか。

**答** 川口町長 地方分権と町村合併とは

同時に考えていきたい。住民対話を政治姿勢に掲げ、福祉と農業の町づくりを推進していきたい。

## 広域ゴミ焼却施設計画

## 減量化に矛盾するのでは

### 協議会で検討したい（助役）

井出幸夫議員



かなり広範囲の運搬も可能だと思ふ。

**問** ダイオキシンを出不さないようにするため、百t以上の焼却炉で連続してゴミを燃やすという方式が進められている。

しかし、小松島市と勝名地区でのゴミ処理量は日量六十tぐらいであり、百tの焼却炉を設置した場合には、あちこちからゴミを集めてこななければならない事態も予測される。

う問題も出てくると思ふが。

**答** 倉橋助役 場所の設定は難しい問題だ。案ができた段階で議会とも協議したい。県外での事例を見ると、

る。

これは、ゴミのリサイクルや減量化の方向と矛盾するのでないか。根本的に検討すべき問題だ。

**答** 倉橋助役 リサイクルや減量化も考えながら、今後の協議会で検討していきたい。

## ゴミ処理施設

## 新方式の検討を

## 研究してみたい（市長）

**問** ゴミを無酸素熱分解方式で炭化するという装置が開発され、

鎌倉市などで導入されている。この方式はダイオキシンの発生もなく、コストも非常に安い。この新しい方式を検討しては、

**答** 川口町長 すばらしい機械が開発されているようで、今後、よく研究してみたい。

**問** 新しい方式によるゴミ処理が可能だということになれば、広域的な取り組みも再検討すべきではないか。

**答** 倉橋助役 協議会で検討していきたい。

## 財政見通しは

## 基金なくなれば赤字決算にも

（参事兼総務課長）

**問** 財政再建団体に転落するようなことはないかと断言できるか。

**答** 滝花参事兼総務課長 国の交付税等の動きによって町の財政運営が一気に変わってくる状況だ。最大限の努力をしている。

十三年度予算は財政調整基金を取り崩したが、基金がなくなれば赤字決算になりかねない。

## 介護保険料

## 未納者の救済を

**問** 介護保険料や利用料の減免を実施している自治体が、一月段階で六百六十六にも達している。保険料未納者が一号被保険者で十五人いると聞くと、未納者に対する救済の考え方は、

**答** 川口町長 今後、国の動向を見ながら、未納者の状況をよく調べて対応を検討したい。

**問** 小松島市と勝名地区の市町村が広域の大型焼却施設の設置に向けて協議をしているが、完成予定は、

**答** 倉橋助役 十三年度中に基本計画を作り、施設の稼働は二十年度になる予定だ。

**問** 自分の町には持ってきて欲しくないという意見が予想され、

場所がスムーズに決まるかどうか。また、遠い場所へ設置した場合、運搬コストが大きくなるという



日量110tのゴミを処理（徳島市の焼却場）



介護保険料納入に不安も



古くなった防災無線

## 早急にやりかえては

慎重に対応したい（滝花参事兼総務課長）

森 敏治 議員



デジタル化ということもあり、慎重に対応すべきと考えている。

## 川が死んでいる ダムから放水を

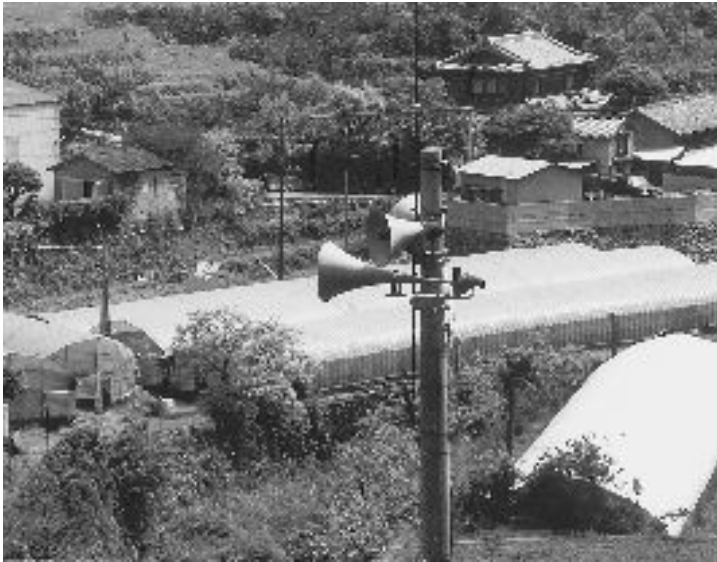
**問** 正木ダムから下流では水が少なく、川が死んでいる。放水量を増やして、失われた自然環境を取り戻す必要があるのではないか。

**答** 秋本建設課長 河川法の改正に伴い、

ダム直下流の景観維持など環境に配慮して、今後発電維持水量を抑え、魚の生息水深二十センチメートルを確保する必要がある。

**問** 約二十年が経過した防災無線は、声が割れて聞き取りにくかったり、全く聞こえない所もある。  
安心して暮らせる町づくりのためにも早急にやりかえる必要があるのではないか。

**答** 滝花参事兼総務課長 施設は古くなって、故障もあり修繕費も必要となっている。過疎計画にも入っており、将来は対応しなければならない。



古くなった防災無線



水が少なく川が死んでいる（三溪立川）

**問** ダム建設時に出された県への要望事項はどうなっているか。

**答** 秋本建設課長 二十八項目出されているが、完了しているのは十一項目である。残っているものの中には、勝浦川を一級河川に昇格させる大きな問題や、用地の関係で遅れている県道二線化の確約事項もふくまれている。

## 放課後健全育成事業 老人憩いの家 利用の経費 負担は

**問** 放課後児童健全育成事業の実施状況と経費負担の割合は。また、老人憩いの家利用の経費は町負担とすべきでないのか。

**答** 光井福祉課長 十  
二年度から、生比

奈小学校空き教室と横瀬の老人憩いの家で実施している。  
運営費は県と町が二分の一を、残りが保護者負担である。

**答** 川口町長 老人憩いの家の経費負担については、関係者と相談して対応したい。

## 農業振興の具体的な取り組みは

**問** 農業の生産から販売までの一貫指導について、どのように取り組んでいくのか。

**答** 戸川産業振興課長 基盤整備、マーケティング事業やファームサービスの拡充、また、農業振興アドバイザーの設置、関係機関と連携した指導体制の確立によって、全体的に活力を上げて地域の活性化を進めたい。

**答** 川口町長 よって

ネ市などの直接販売組織や、消費者の健康志向に対応したグリーンツーリズム事業等で、安定して収入が得られる施策を取り入れたい。

## よつてネ市の

## 規模拡大と強化策は

### 国補事業で対応したい（産業振興課長）

押栗義雄 議員



**問** 現在の週三日間の開設を常設市とする考えは。

**答** 戸川産業振興課長 常設市となれば農産物が量的に不足する中で、生産体制についてJA、生産者とも協議をしながら考えていきたい。

## 住宅マスタープラン 財政に見合った計画を

**問** 住宅マスタープランについて、アンケート調査に基づき対応策を考えたことだが、町独自の財政に見合った計画が必要でないか。

**答** 川口町長 今、煮詰めている。具体的な地価等を示し、アンケート調査をしたい。

## インターネットの有効利用は

**問** 庁内での運用、事務の効率化など有効活用に向けての取り組みは。

**答** 滝花参事兼総務課長 職員間での情報の早急な伝達や、一つの情報を各課が多機能に活用する方法も検討している。

**問** 住民が有効に活用するためにはどうするのか。

**答** 滝花参事兼総務課長 IT講習会等を開催するなど、いろいろな機会を通じて住民に情報提供をしていきたい。

## 県道長柱・沖野工区の改良は

長柱工区は近く着工（町長）

**問** 県道徳島―上那賀線の長柱・沖野工区改良の取り組みは。

**答** 川口町長 長柱工区の改良工事は、



利用者に好評の「みかんの郷」

## 「みかんの郷」の利用状況は

近く着工予定であるが、今後沖野工区と併せ、徳島市や県に向いて早急に対応したい。

**問** 「みかんの郷」での生きがいデイサービス事業が非常に好評であるが、利用状況と今後の利用者への対応は。

**答** 光井福祉課長 六十歳以上の一人暮らしの高齢者を中心に、毎日二十人程度が利用している。今後、利用者が多くなると現在の施設では狭く、状況を見ながら

## 各種団体補助金 一割カットの見直しは

検討していかなければと考えている。

**問** 団体の内容を調査したい（町長）

**答** 各種団体補助金の一割カットについては、それぞれの活動状況を十分把握した中で、見直しをすべきと思うが川口町長 各団体を十分調査する中で意見を聞いて、理解が得られるよう対応したい。

**問** よつてネ市の出店者が二百人に達している。今後、補助事業等の活用によって駐車場を広げるなど、規模拡大や通販体制の強化をしては。



盛況のよつてネ市規模の拡大を





# こんな町に してほしい

## 若者が働ける活気ある町に



勝浦中学校三年

松島大樹さん(棚野)  
だいき

僕は、この勝浦町の今後の発展に必要なものは、若者が働ける職場があることだと思います。

近年、不況続きで、テレビや新聞で失業者が増加しているのを見聞きします。こんなことを耳にして、やっぱり僕は、安心して働けるような職場が町内であれば、町内外からたくさんの人々が集まり、活気のある町になると思います。

この町に企業を進出させるのは難しいかもしれませんが、もつと勝浦町のいい所をいろんな企業にPRしてほしいと思います。もしも、町内に職場ができれば、町の娯楽施設も発展していくでしょう。

今、過疎化が進んでいるこの町でも、このようなことができれば、若者が町に残り、元気で活気のある町になれると思います。



若者が残れる町に (キンキサイン徳島工場)

## 自然を満喫できる公園を

勝浦中学校3年 岸上由佳さん(坂本)  
ゆか



私の住んでいる町には、家族で遊べる場所や、友達と遊べる大きな公園がありません。だからみんなが楽しく遊べる大きな公園のある町にしたいと思います。

特に勝浦町は豊かな自然でいっぱいです。その自然を生かし、その自然を満喫できるような公園があればいいと思います。町内外からもたくさんの方が来てくれれば町の活性化にもつながります。

子供からお年寄りまでもが楽しめる、安らげて、みんなの「いい場所」のような所があれば、夢のようにすてきな町になると思います。みんながいつも笑顔でいられるような、そんな町であってほしいです。



清流と緑あふれる町

# 大正琴の音色に魅せられて

琴乃葉会会長 一楽友治さん



▲ビッグひな祭りでの演奏会

— 活動内容は。

勝浦会館で毎月三回、童謡やナツメロ、最近のヒット曲などを練習しています。

喜楽苑や町外の施設へ演奏訪問をして楽しんでもらっています。また、町の芸能大会やビッグひな祭りでは多くの人に聞いて頂き感激しました。

これからも和を大切にし、いろんな曲にチャレンジしていきたいと思っています。

— 議会だよりの感想は。

女性が多いグループで、議会を傍聴したこともなく、町政には無関心でしたが、議会だよりで町政がよく理解できるようになりました。

— 議会や町への要望は。

音響効果のよい、ピアノを常設したホールの建設を考えてもらいたい。また、近隣の市町村との文化、芸能、芸術活動の交流や、音楽など芸能プロの公演等も盛んにしてほしい。

## 編集後記

「兵糧攻め」……国の市町村合併の進め方は、まさにこの言葉がぴったりでは。合併するなら特別の財政措置、しないなら、じわじわと地方交付税を削減するという仕組み。「自主的な合併」は、どこへ消えてしまったのか。いずれにしても、これは町の将来に関わる重大問題。メリットもデメリットも明らかにした上で、町民の皆さんと一緒に考えていかなければならないと思います。議会だよりは、議会と町民とを結びともに、情報を共有するためのもの。どうか率直なご意見やご感想をお寄せください。

(幸)

## はじめまして

理事に就任した  
数藤 淳一さん



— という感じですか。

— 町役場での仕事は、行財政改革、ゴミ処理の広域化、合併問題など直面する諸課題に、町長を補佐して処理にあたることです。

— 今後の抱負を一言。町長はじめ皆さんの期待におこたえできないよう一生懸命がんばります。

### プロフィール

— 県庁での仕事は。税務、教育、企画などの分野に取り組み、最近の三年間は中小ベンチャー企業の育成を担当していました。

— 勝浦町の印象は。勝浦川の水、周囲の山々の緑がとても美しく、自然環境に恵まれている町。人々は人情味あふれ、純粋で親切。

勝浦町で初めての県からの派遣職員。阿南市日開野町で夫人と長女(高二)の三人暮らし。酒は少々。ゴルフ歴二十年。(スコアはヒミツ) 四十六歳。